

～風早の大地ではぐくむオンリーワンのトマト栽培～

## 山本 克樹さん（松山市（旧北条市））

風早山本農園 代表 1960 年生まれ  
フェイスブック

<https://www.facebook.com/katsuki.yamamoto>



### ☆経営概況☆

松山市北条で、風早山本農園を営んでいます。

施設野菜：中玉トマト（華小町）40a、大玉トマト（桃太郎）10a、キュウリ

露地野菜：キュウリ、ブロッコリー、キャベツ等 160a（水稲の裏作）

水稲：230a

労働力：本人、両親、常時雇用 2 名、臨時雇用 2 名。

### ☆ここがポイント☆

#### ■トマトに恋して22年

今から 22 年前、東京で手作りハムの営業をしていました。その頃、スーパーに出向く機会が多かったのですが、どこにいても野菜売りの中心はトマトでした。トマトにとってもない可能性を感じた私は、北条にUターン就農することを決心しました。

#### ■オンリーワンのトマト作り

大切なのは、野菜本来の味を最大限に引き出すこと。私はそのサポート役に徹するのみです。経営の中心であるトマトは、特にこだわりを持ち、土づくりや栽培法を常に探究しています。

#### ■スーパー、飲食店への直接販売

現在、スーパーの産直市や県内の飲食店のほか、県外のホテルや高級レストランにも直接販売を行っています。自分がこだわりを持って作ったトマトが、沢山の人の出会いを生んでくれます。

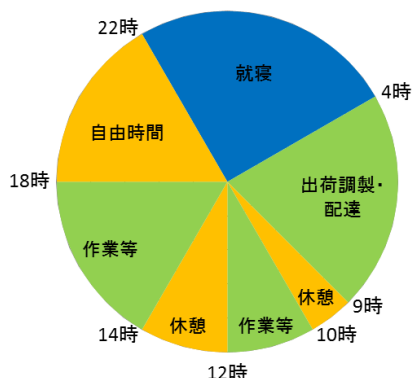


トマトの生育状況を確認



トマトハウスの内部

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

自分の体が元気でないと、野菜は元気に生育しません。

農業は休みがないと言われていますが、上手にスケジュール管理をすれば、充実したプライベートを送ることはできます。

自由時間は、スポーツジムで汗を流したり、休日は、家族と買い物や映画、また、ボランティア活動も行っています。

4年に1度は、妻の故郷であるオーストラリアに里帰りを行って、家族みんなでリフレッシュもしています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	休日は不定期（天候や栽培状況等により作業が少ない時が休日）					
AM：出荷調整、直売所・スーパー等への配達 PM：栽培管理、収穫						
【普通期】	休日は不定期（天候や栽培状況等により作業が少ない時が休日）					
AM：出荷調整、直売所・スーパー等への配達 PM：栽培管理、収穫						休日



所有する農業機械



30a（4連棟）のトマトハウス全景

☆これからの夢や目指すもの☆

■農業の技術を伝えていきたい

農業に意欲を持って取り組む人を応援したいですね。私は、いいと思ったものはどんどん共有したいし、包み隠さず教えていきたい。私の夢は、農業を全ての面で他の産業に負けないような仕事に変えることです。

☆メッセージ☆

■本当に好きになれる職業

私は、自衛官や東京での営業等、様々な仕事を経験してきました。その中で、遂に自分の天職を見つけました。力を注げば注いだ分だけ、結果が出る。そうなるとも限らない。本当に奥の深い職業であり、夢中になれる理由が秘められています。